

4月号 広報みぶ



町の花 ゆりがお

発行 栃木県壬生町 昭和55年 4月15日



交通事故をなくそう

新学期を迎え、新入学（園）児など子供の交通事故をなくそうと4月6日から15日までの10日間、春の交通安全運動が行われました。

この期間中、町内の4小学校では児童による鼓笛隊ハレードを行い、交通事故防止を呼びかけました。（写真は稲葉小学校児童のハレードのようすです）。

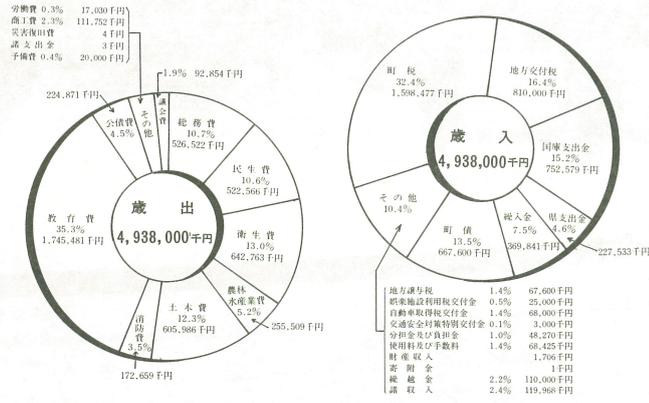
水道事業 **奨学資金** **国谷土地** **公共下水道** **国民健康保険**
区画整理事業

収益の予算 167,004千円 (45,872千円増)
 資本の予算 580,558千円 (85,465千円増)

1,182千円 (230千円減) 217,092千円 (94,545千円増) 421,950千円 (37,450千円減) 1,142,459千円 (前年比) 120,383千円増)

特別会計

グラフで見る歳入歳出構成比



18.5%の九億千五百七十七円
 ほか補助費五億三千六百八十
 四万四千円(10.9%)、物産費四
 億千八百八十四千円(8.4%)
 公債費二億千四百八十二万八千

円(4.6%)、扶助費二億千三百
 九十八万九千四百三十三円(3.3%)が主な
 もです。
 費目別歳出については、グラフ
 を参照してください。

統合中学校建設など

一般会計は49億3,800万円

特別会計は25億3,024万円

55年度予算

町税は全
体の**32%**
 資産に關係の深
 い町税は、歳入子

歳入

私達住民の財布
 町税は、歳入子
 体

昭和55年度の予算規模は、四十
 九億三千八百万円、前年度対比
 25・4%の伸びとなりました。
 国の55年度予算および財政投融
 資計画は、国民生活の安定と着実
 な経済発展の基盤を強化し、財政
 の対応力の回復をはかるための公債
 発行をおさえ、財政再建の第一歩
 を踏み出すとともに、経済の着実
 な発展に配慮されています。
 このような情勢を踏まえ、二か
 年連続事業の最終年度に当たる統
 合中学校の建設および永年の懸
 案であった清掃センター建設の大
 規模事業を手がけ、さらに町振興
 計画を基本として、地域の環境整
 備と住民福祉の向上をはかるため
 進行的な視野にたつた諸施策の推
 進に努める予算を編成しました。
 歳入は国庫補助金を積極的に導
 入し、町税等の自財源の確保に
 努めるとともに、基金の取りやす
 しと地方債の借入れによる財源
 を確保した。歳出については、一
 般行政費の節減、合理化を行い、
 投資的経費の充実をはかり、財源
 の重点的配分と節度ある財政運営
 を基本とした。

一般会計の

あらまし

算の32・4%に当たる十五億九千
 八百四十七万七千円、前年度当初
 予算の12・7%増を見込まました。
 国庫支出金や県支出金の補助金
 委託金など地方交付金は36・2
 %に当たる十七億九千一十一万
 千円、前年対比25・6%増を計上し
 ました。

歳出

一人当たり
 14万3千円
 生活環境の整
 備や社会福祉、
 教育、産業など
 暮らしを豊かにするため四十九
 億三千八百万円が投じられます。
 住民一人当たりには、十四万三
 千三百円になります。
 重点事業は、継続事業の統合中
 学校建設、増大するごみ処理に対
 応する清掃センター建設、地域環
 境整備のための町道改良、舗装。
 今年行われる第35回団体の開閉
 連絡費、農業関係では水田利用再
 編対策、農道整備、農業基盤整備
 商工業育成のための商工会補助、商
 工会館建設補助などとなっています。
 福福面では児童福祉の向上を
 はかる保育所増設、および身体
 障害者、老人福祉の充実。
 また、歳出予算の用途を性質別
 にみますと、普通建設事業は予算
 に占める割合が46・2%で二十二
 億八千二百三十一万五千円になり
 ます。次いで議員、各種委員等の
 非常勤職員、および職員に支給す
 る報酬、給与、手当等の総額は、

・国谷土地区画整理事業特別会計繰 出金 63,400	めるための予算で、衛生費、土 木費、防消費などがこれに当た ります。	・水田利用再編対策特別事業 10,000
・公共下水道事業特別会計繰出金 90,000	・塵芥処理費 15,354	・転作促進対策特別事業 15,000
・広域消防組合負担金 130,000	・清掃センター建設用地、工事 461,869	・高度麦作集団育成対策事業 3,000
・消火栓・防火貯水槽設置工事 6,300	・し尿処理費 35,119	・県単農道及び団体営農道整備事業 63,108
・消防ポンプ車購入 5,700	・伝染病隔離病舎改築負担金 5,032	・農林業同和対策事業 8,625
	・砂利道補修原材料 7,000	・農免道路事業 7,100
	・舗装補修原材料 3,469	・基幹農道整備事業 15,950
	・舗装用材料、舗装工事 104,109	・団体営ほ場整備事業 15,000
・交通安全施設工事費 7,158	・道路改良工事 122,040	・農協施設補助 10,000
・第35回国民体育大会開催関係費 29,506	・道路改良に伴う用地取得費等 111,501	・商工会運営及び事業補助 6,650
・納税組合及び町税等還付金・税金 納期前納付報償金 19,812	・同和対策住宅新築・改修・宅地取 得資金貸付金 33,200	・商工会館建設補助 15,000
・町債償還元利金 224,871	・住宅建設資金貸付金 20,000	・中小商工業者融資 72,000

生活環境

「くらしよい環境づくり」を推

50,685	・第3保育所増設、付帯工事	60,000	・生活環境協議会補助
45,000	・予防接種諸費	22,415	・重度心身障害者医療扶助
2,934	・妊産婦医療費扶助	2,934	・老人医療費等扶助
3,384	・乳児医療費扶助	20,000	・敬老会記念品
20,000	・国保特別会計繰出金	12,000	・老人クラブ育成及び事業等補助
		13,076	・敬老会
		106,463	・児童手当
		2,546	・分岐介助委託料
		6,706	・寡婦家庭医療費扶助
		10,180	・民間保育所委託料、運営補助
		56,586	
		2,618	
		10,000	
		36,000	

住民福祉

55年度の主な事業

教育

「心豊かな人づくり」を進める
 ための予算で、教育費がこれに
 当たります。
 ・統合中学校建設工事(監理委託料
 等含む) 1,179,806

産業

「豊かな生活をむ産業の振興」
 をはかるための予算で、農林水
 産業費、商工費がこれに当たり
 ます。

新婚農業後継者を励まし

仲人さんに感謝

54年度中に35組誕生



町結婚相談所（高山室所長）は3月28日、農業後継者の新婚夫妻を祝福し、縁結にお力添えをいただいた相済みさんに感謝する「農業後継者・新婚夫妻激励会並びに相談員に感謝する会」を開きました。

この日は、54年度中に誕生した三十五組の新婚さんと相談員（媒酌人）や農業委員、町議会議員、農業関係者など百五十人を中央公民館に招いて、高山所長から相談員代表の亀田愛子さん、北小林に感謝状と金一封、新郎新婦の代表券券寄成人（26歳）和子（25歳）さん夫妻にスプーンやフォークなど一式の記念品を贈りました。また、佐藤正幸町長からは励ましの言葉と、寿の自筆の色紙が贈られました。

連帯感あふれる近隣社会づくりの核 睦地区コミュニティセンターが完成



地域住民の皆さんが協力し、お互いに尊重し合い、連帯感あふれた近隣社会づくりをめざし進められていた「睦地区コミュニティセンター」の建築工事が、地域住民待望のうちに、3月完成しました。

施設の概要は、敷地面積約11㎡、建築面積14・36㎡の部室二階建て、一階は十二帖半の日本間二部屋と調理室、コピー室、ロビーがあり、二階は115・83㎡の大会議室とロビー、また、冷暖房、上下水道、放送設備など完備した近代的なセンターです。総工費は三千八十一万円、所在地は、幸町

一丁目3番8号です。

このセンターの完成によって、コミュニティづくりの柱のうち「組織」と「施設」が整ったところから、今後は「施設」を核として、地域住民の積極的な「活動」が期待されます。

センターの利用は……利用者範囲は、睦地区コミュニティ地域の住民とご団体です。利用するときは、あらかじめ睦地区コミュニティセンター運営委員会（沖春雄会長）へ「睦町」丁目18-3、電話0987の許可を受け、ただし、次のような場合には利用できません。

- ・公の秩序、善良な風俗を乱すおそれがある場合
- ・建物、設備を損傷するおそれがある場合
- ・営利行為
- ・管理上支障がある場合

睦地区コミュニティ地域は、睦小通学区内の六美町北部、緑町一四丁目、幸町一四丁目、おもちやのまち、おまじりすみ、若草の十二百台です。

利用時間や運営は……利用時間は午前9時から午後9時まで、原則として休館します。睦地区コミュニティセンター運営委員会が運営に当たりますが、自由に集い、語り、学び、ふれあう場として気軽に、公平に利用するのめ、利用者が責任を持つ、自主的に運営する。

省エネルギー

アイロン

スチームアイロンはお湯があれば利用してください。一度沸いた水はカルキ分が少なくなっており、目づまり防止にもお湯が効果的です。

いよいよ 下水道工事はじまる

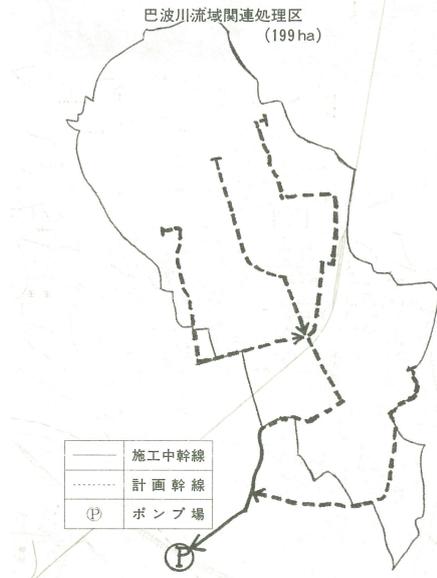
巴波川流域関連公共下水道事業

生活環境を快適にし、健康な都市づくりを進めるうえで、下水道は欠かせない施設の一つとなつていますが、今日では生産活動の拡大、都市化の進展にもともなう水質汚濁を防止するために、その役割はますます重要な都市施設となつており、国の最重要事業として取り上げられているゆえんです。

道事業計画に従い、南部（壬生市街地）については巴波川流域下水道で、また北郷安塚、関谷地区については昭和40年から公共下水道事業に着手し、おもちやのまち界周辺の一四五ヘクタールを既に供用開始してはかりながら進めています。

しかし、この事業の遂行には複雑な下水道法にもとづく許認可の問題と多額の費用を

巴波川流域関連壬生公共下水道計画



流域下水道とその事業内容

私たちが住んでいる市街地から発生する都市排水、主に一般



本管布設工事が進む愛宕前

家庭からの生活汚水を行政区域にわたるに広域的に、また効果的に集めて浄化したのち、河川に放流する下水道——これが流域下水道です。

栃木市をはじめ関係町村は公共

①受益者負担金制度②下水道が完備しますと、処理区域内には有形、無形の利益を得ることができます。たとえば、家庭の雑排水や尿、また工場等から排出される汚水の衛生処理が可能になり、健康で明るい都市生活が約束され、不快な水たまりがなくなるなど、水洗便所化することなどで、環境衛生が向上して、文化都市に一步前進するということになります。この事業費の仕組みをみますと、枝管整備の単独事業を除き事業総額の約六割が国からの補助金、残りが起債と一般財源で構成されます。下水道の恩恵に浴することのできる町民は、市街化区域という一限られた地域の方です。したがって、負担

下水道事業として市街地内の下水道の整備を行い、限では幹線となる下水道と、その汚水をきれいにする浄化センターの建設を行います。このように、泉と市町村が一体となって整備を進めます。

この事業は、昭和53年2月事業許可を得て4年度から着手（国面参照）しました。工事が市街地に入りますと交通問題や振動などで迷惑、不便をお掛けしますが、事業の本質を十分ご理解いただきご協力ください。

なお、詳しいことや（質問）意見等は役場下水道課（内線5）または、栃木県中央地圏開発事業団（028662195）工事係にお問い合わせください。

の公平という原則から公共下水道の排水区域内の土地所有者、権利者等の受益者に、特定受益の限度内で事業費の一部を負担していただく、という考え方からこの下水道受益者負担金制度といふものがあつたわけです。

現在、負担金制度の条例について、栃木市をはじめ都賀町、西方村等と協議検討中ですが、重要な施設整備のため、是非とも関係地帯住民の深いご理解と協力をお願いします。

なお、負担金の賦課対象地域や対象者、負担金額の問題、納付の方法等詳しくことは広報紙や町内説明会などでお知らせします。また、「下水道の施設（役割）」について来月号に掲載します。

選手のお世話話は家族ぐるみで

国体の民泊協力家庭決まる

「栃の葉団体」銃剣道競技会に参加する選手、監督の民泊協力家庭が決まりました。国体開催時に町を訪れる全国の競技関係者は、約二五〇名位と予想されます。この競技関係者のうち、成年の部に出席する選手、監督一八四名を民泊協力家庭にお世話いただくことになりました。

民泊協力家庭(四八世帯)が明かれます

- 瀨川 弘 緑町二丁目
- 下崎 修 緑町二丁目
- 木村 茂男 緑町四丁目
- 酒井 善昭 一丁目
- 福田 明 一丁目
- 前田 正一 おもちゃのまち
- 大山 晋二 二丁目
- 山森 高雄 〃
- 平田 ふき 〃
- 家尾 正男 〃

各課案内

議会事務局 議会事務局は、議会の事務を処理するため設置されています。現在、事務局長ほか専任書記一名、兼任書記一名が議長の指示により事務処理に当たっています。その他監査の事務も兼わっております。月例出納検査、町の財務事務の監査、各会計決算審査等の事務を行っております。

国体事務局 (内線19) 国体事務局は、のびる力、むすぶ心、ひらくあしたをスローガンに今年開催される栃の葉国体の調整保管、各委員会、協働人の取扱ひなど、議事に關する事務一切を行っております。皆さんに直接関係するのは、請願と陳情で、議会閉会中にも受け付けており、次の定例議会(3月、6月、9月、12月の年4回)に本議会に提出されることになっております。

あなたの国民年金

国民年金に加入している父母が亡くなって、父母にないなくなつた子供に支給される年金それが遺族年金です。

受けられる条件

遺族年金を受けけるには、次のような条件に該当していることが必要です。

- ①父、母が死亡して、孤児となつた子供が、次のすべてにあてはまること
- ②十八歳未満(障害児などの場合は二十歳未満)であること
- ③死亡した父、母に、生活の面倒をみてもらつていたこと
- ④死亡した父、母の保険料の納付状況が、次のどれかにあてはまっていること
- ⑤最近の一年間、すべて保険料を納めていること(他の公的年金の加入期間が含まれていてもよい)
- ⑥最近の三年間、保険料をすべて納めたか、または保険料の免除を受けていること



国と郷土を考ふる

国勢調査のはなし

出生抑制が必要ですが、それは夫婦が平均二二人の子供を持つべきか、といわれまふ。

「二人で停止」 (韓国)

「二人適当、三人せいたく、四人反社会」 (シンガポール)

「夫婦は二人、子供も二人」 (インド)

いすれも、人口の増加に悩んで出生抑制を呼びかける標語です。深刻なお困りの事情が伝わってくるようです。

ところで、何年もの間、人口が増えもしないし減りもしない、いわば車が止まっているような状態になる人口と、停止、については、適度な人口が、停止、するに、適度

車はすぐに止まらない

人口情性

で、その分を〇・二人見込んでいます。わが国の場合を見てみましょう。五年ごとに行われていた出産力調査によりますと、夫婦一組当たりの子供の数は、次の通りです。

- 四十二年 二・二一人
- 四十七年 一・九二一人
- 五十二年 一・八九一人

この数字を見る限り、二一人の静止水準を下回っているのは、減少してはバックつまり人口は減り続けているはずですが、実際には年率一％程度(約百万人)の増加が続いています。

このナゾを解くカギは、人口情性、という言葉です。

それは、過去のベビーブームに生まれた人たちが、いま出産年齢

堀切 宏孝	おもちゃのまち 二丁目
中尾 靖一郎	幸町一丁目
上山 滋太郎	幸町一丁目
安楽 之孝	幸町一丁目
石山 博	〃
駒場 忠義	〃
杉原 行彦	〃
近藤 篤一	幸町二丁目
浦坂 武治	西高野
三上 義市	〃
細井 敏行	〃
細井 忠一郎	〃
鈴木 幸一郎	〃
鈴木 弘道	〃
鈴木 澄路	〃
船越 盛男	舟町
中谷 茂男	東下台
斉藤 光男	〃
福業 次雄	上高町
吉業 輝男	下横町
栗部 繁一	国谷二丁目
梅山 作藏	至宝町
益子 俊男	〃
島田 計一	城内
松本 万里	〃
佐藤 三郎	〃
船越 三郎	城南
堀尾 庄治	〃
秋山 正	〃
木村 健次	六美南部
藤木 一男	いすみ
高橋 勝三	〃
根本 啓史	〃
大橋 富男	三好町

身障者スポーツ大会の開閉会式観覧希望者はお早目に！

「やります、できます、このからだ」のスローガンのもとに、第16回全国身障者スポーツ大会が皇太子陛下、同妃殿下をお迎えして開催されます。とき、昭和55年10月25日(日) 10月26日(日) ところ、栃木県総合運動公園 栃木県体育館

この大会の開会式、閉会式を観覧ご希望の方は、役場民生課福祉係(☎1234)内線28)宛、5月31日(日)までに申し込んでください。後日入場券を交付いたします。全員のご要望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

栃の葉大会
シンボルマーク

戦没者等の遺族に特別弔慰金

固定資産税や町民税は、一年分の税金を四回にかけて納付していただいています。したがって、まだ納期の到来していませんが、まだ納期が近づいていない税金を納付した時は、報償制度があります。

ただこれは、年間十万円以内の固定資産税を5月17日まで、に納付すると、報償金は、四万五千円になります。

ついで、うっかり忘れて督促状が送られてきたら、是非前納されるよう、おすすめてします。なお、55年度からは、非前納されるよう、おすすめてさせていただきます。

戦没者等の遺族に特別弔慰金

昭和6年9月18日以後の戦没者等の遺族で、昭和50年4月1日から昭和54年3月31日の間に公務扶助料 遺族年金を受けていた方が死亡した等の理由で、すべて失権している場合の遺族のものも陸海軍部内の判任文官のうち、昭和21年勲令第68号に該当しなかつたために公務扶助料が停止された者等の遺族で、昭和54年3月31日までに公務扶助料を受けて、あなたが死亡した等の理由で、すべて失権している場合の遺族

請求遺族の範囲

配偶者(婚姻により氏を変えた方を除く)、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、三親等内の親類

①誤りと思われる方は、昭和57年5月7日までに請求手続きをおとりください。

②詳しくは民生課、または黒澤重里(☎288)☎3056)におねねください。

編物に取組む
研究心旺盛な熊倉さん



自営の仕事、ぜひ福里人に役立てたい。福葉下馬木老人クラブの熊倉重子さん(73歳、上福葉一〇五二)は、自営業や老人クラブ活動の合い間をぬって、その実現に奔走しています。高齢化社会の進みで、中年年齢層の再就職やお年寄りの生きがいなど、福祉対策が叫ばれ、またお年寄り自身、余暇の有効な利用、仲間と一緒に働きたい、働いて新しい生きがいを持ちたい、など、自分達に出来る労働を通じて、社会の役に立ち、家族や地域社会から頼られる存在でありたいと、社会参加を望む人も少なくありません。

発明展で知事賞の熊倉さん

お年寄りの社会参加に役立てたい

「このように要望に、熊倉さんの仕事が役立てばよいのだが、熊倉さんは長年、福物の仕事をしていますが、メリヤス編機用カムを考案し、昭和33年実用新案登録するなど、研究心が非常に旺盛な人で、昨年12月には、栃木県発明展に新編製品「茶羽織、チヨッキ」を出品し、見事知事賞を得ました。」

この茶羽織・チヨッキは、従来の編機に手を加えた機械を使用し、毛糸を素材に編み上げ、なかなか豪華なもので、外出着としても人気、しゃれたふん着として気軽に着られます。網目模様はほかでは真似のできない、独特のものだそうです。

「網目模様は市販の機械では編めないで、10年位前から研究をしていましたが、5・6年前から現在の製造方法で製品ができるようになりました。それまでは、手がかりがなかった。この仕事は、老人や身障者にもやれるので、生きがい・創造性という福祉の面に役立っているのではないか、と指導したい。製品の販売等について大手企業と交渉しています。是非実現させたいと考えています。」

多くの仲間と 楽しい余暇のひとつを…

教養講座の申込は5月10日

ホームでは、働く青少年のための講座を開いています。仕事が終わったからのひとときをホームで、有意義に過ごしてみませんか。5月から7月までの予定は次のとおりです。申込みは5月10日までとなっていますので早目どうぞ。なお、ホームを利用するには利用証が必要です。満25歳までの働く青少年(男女)で、町内在住・在勤者ならどなたでも交付が受けられます。ホーム、または商工課で利用登録手続きをしてください。

講座申込場所 次のところに申込用紙があります。
勤労青少年ホーム (86) 3044
役場 商工課 (82) 1234
役場 稲葉支所 (82) 1002
役場 南犬飼支所 (86) 0004
受講料 無料 (ただし、実費のものも自己負担)

勤労青少年ホームの催し

講座の内容 教養・レクリエーション・スポーツ

Table with 5 columns: 講座名, 曜日, 開講日, 募集人員. Rows include 料理, 茶道, 書道, ダンス, 卓球, 着付け, 編物.

※各講座とも開講時間は、毎回午後6時30分から午後8時30分。レクリエーション・スポーツに参加される方は、シューズを持参してください。

5月の休日当番医
診療時間は午前9時～午後10時
まで、当番医師の往診はできません。
3日 松本 病院 栄町 2002
4日 小倉外科医院 上福葉 2100
5日 菱田 病院 緑町 1195
11日 おもちのまち 幸町二丁目 2112
18日 内科クリニック 城内 1517
25日 渡辺 医院 上福葉 0442
1030

消費生活苦情相談
毎月第一金曜日に相談所を開いています。
品買表示やラベル、レシート、現物などを持参すると効果的です。
5月2日 午前10時～午後3時 役場 相談室
5月9日 午前10時～午後3時 役場 相談室

5月29日(木) 壬生中央公民館
5月30日(金) 南犬飼地区公民館
時間はいずれも午前10時～12時
内容 乳幼児の育児金給の相談
身体測定、しつけ等について保健婦が相談に応じます。

カメラスケッチ

楽しいふれあいのひと時
城内自治会で「歩け歩け大会」と「宝さがし」

(この写真は城内自治会提供)
思川の河川敷で楽しい宝さがし



城内自治会(松本万里会長)では3月9日、約100名の参加を得て恒例の「歩け歩け大会」を行いました。中央公民館を朝7時に出発、西高野、釜ヶ淵を経て思川までの往復4kmのコースを、春の日を浴びながら歩きました。また、レクリエーションとして思川河川敷で「宝さがし」を行い、楽しいふれあいのひと時を過ごしました。

大福茶会に大勢訪れる

常楽寺「寺宝館」では
6月末まで秘蔵品展示

関東で唯一といわれる「大福茶会」が4月3日、仲通町の常楽寺で行われました。開運、厄除、子育て、縁結びで知られる三日月さまの祭典行事として催され、多くの人たちが訪れました。また、本堂裏の寺宝館では、特別展として「作品展(懐紙、短冊、色紙等)」を催し、鎌倉初期から江戸末期までの秘蔵品が展示されています。(6月末日まで展示)



協会長杯は九輪チームに
第1回婦人バレーボール大会

婦人バレーボール大会の優勝決定戦は3月30日、町民体育館で熱戦がくり広げられ、九輪チームが優勝しました。この大会は、壬生町婦人バレーボール協会長杯(平田好雄氏寄贈)争奪の第1回大会として行われたもので、参加23チームが3月23日に1、2回戦、3月30日に3回戦、準決勝、3位決定戦、優勝決定戦を行いました。優勝 九輪チーム(国谷) 準優勝 至宝町チーム 3位 みどりチーム(緑町)



熱戦がくりひろげられた婦人バレーボール



お詫び
三月号「ページ」のコーナーの顔写真は、他の人でした。お詫びして訂正します。

交通事故相談
毎月第一金曜日に相談所を開いています。
品買表示やラベル、レシート、現物などを持参すると効果的です。
5月2日 午前10時～午後3時 役場 相談室

心配ごと相談
毎週火曜日に心配ごと相談所を開いています。
お気軽にご相談ください。秘密は固く守ります。
5月6日 役場日本間
5月13日 母子健康センター
5月20日 役場日本間
5月27日 南犬飼地区公民館

育児相談
5月29日(木) 壬生中央公民館
5月30日(金) 南犬飼地区公民館
時間はいずれも午前10時～12時
内容 乳幼児の育児金給の相談
身体測定、しつけ等について保健婦が相談に応じます。

